

2025年度（2024年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 5-3-1

事務事業名	うみやまのふれあい交流推進事業	所属 部門	魅力創造課	魅力創造係
町長公約				
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金みの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

[事業の概要・現状・課題]	
友好都市提携を結んでいる広尾町との交流推進を図るため、協議会を設立して交流事業を行っている。主な交流事業は広尾毛がにまつり、氷灯夜等における物販と双方の広報誌への寄稿と本町独自事業として、広尾町から寄贈されたサンタツリーイルミネーション点灯を実施している。	
<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度より国際・地域間交流事業へ統合のため廃止。 住民意識調査の友好交流連携の認知度は52%で目標値(75%)には達していない。 	

[2025年度及び2026年度以降の方向性・課題の解決方法]	
昨年度と同様に人的交流、経済交流を念頭に、双方の町において観光物産協会などでの物産販売、ふるさと納税などのコラボレーション商品企画、広尾町から贈呈された茅室駅前サンタランドツリーを活用したまちなかの賑わいづくりなど、両町交流が盛んになることで認知度が向上する活動を進める。また、令和6年度は地域おこし協力隊を講師に迎えて、小学生を対象にバルシューレ教室を実施した。令和8年度に40周年事業を行う。	

内訳		単位	2021年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円					
	地方債	円					
	その他(使用料等)	円					
	一般財源	円	181,363	99,000	99,000	0	0
	事業費計	円	181,363	99,000	99,000	0	0

2025年度（2024年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号

5-3-2

事務事業名	国際交流推進事業	所属部門	魅力創造課	魅力創造係
町長公約				
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金みの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

[事業の概要・現状・課題]	
国際姉妹都市であるアメリカ・トレーシー市との交流を推進する。平成27年度に芽室町・トレーシー市交流協会が設立されたことから、協会と連携のもと、交流を継続・発展させていく。 令和元年度は、姉妹都市提携30周年事業として、町長、議長、芽室町・トレーシー市交流協会会員等で構成された訪問団を派遣し、現地視察や記念植樹、姉妹都市協会員との交流を行った。 令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の分類が5類に変更になったことから、令和6年3月からトレーシー市への中学生の派遣を再開した。 令和7年度より国際・地域間交流事業へ統合のため廃止。	

[2025年度及び2026年度以降の方向性・課題の解決方法]	
トレーシー市との国際姉妹都市提携35周年に伴い、トレーシー姉妹都市協会との連携強化や交流事業の発展に向け、令和7年3月の中学生派遣の際に協会員1人の同行派遣を支援した(5年に1回を予定)。 令和7年度はブラジルで開催される芽室杯ブラジルゲートボール大会に招待されたことを受け、町長ら関係団体の親善訪問団を派遣する。	

内訳		単位	2021年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円					
	地方債	円					
	その他(使用料等)	円			153,118		
	一般財源	円	80,000	80,000	80,000	0	0
	事業費計	円	80,000	80,000	233,118	0	0

2025年度（2024年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 5-3-2

事務事業名	揖斐川町交流推進事業	所属 部門	魅力創造課	魅力創造係
町長公約	交流・関係人口の増加「芽室町の応援団づくり」			
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金みの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

[事業の概要・現状・課題]	
芽室岐阜県人会が、平成14年2月に「ふるさと訪問ツアー」として、揖斐川町を訪問したことがきっかけで、行政と県人会の2つの窓口が、それぞれの立場で交流をしていた。平成18年5月には友好都市提携を結んだことにより、本事業が開始され、平成20年度には県人会との協議の結果、揖斐川町に対する交流窓口を行政に一本化した。	
令和7年度より国際・地域間交流事業へ統合のため廃止。	

[2025年度及び2026年度以降の方向性・課題の解決方法]	
町の相互の交流として、芽室町と揖斐川町の小学生が互いの町を訪問しており、その際のホームステイは、芽室岐阜県人会が調整役を担っているが、県人会会員の高齢化などにより、ホームステイ受入れが負担になってきている。今後は、県人会の世代交代やめむろ農家民泊研究会、芽室町指導農業士・農業士会等の関係団体との連携による町としての協力体制を築いていく。 両町の交流を促進するため、2019年度から職員の人事交流を開始した。これらの職員交流から双方町民の人的交流、経済交流、ふるさと納税のコラボレーション商品企画など、町民・企業などを巻き込んだ形の事業実施をしていく。	

内訳		単位	2021年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円			79,388		
	地方債	円					
	その他(使用料等)	円					
	一般財源	円	366,366	441,475	347,251	0	0
	事業費計	円	366,366	441,475	426,639	0	0

2025年度（2024年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 5-1-2

事務事業名	人材育成支援事業	所属 部門	魅力創造課	魅力創造係
町長公約				
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金みの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

[事業の概要・現状・課題]	
芽室町の将来を担う小・中・高生及び個性的な町づくり形成のため活動するグループや指導者等の人材育成を図るため、国内・海外研修や交流事業に対して助成する。また、熱中小学校芽室サテライト事業への支援や、白樺学園高校の探究授業への支援などを行い、まちづくりの核となる人材育成を図る。 令和7年度より協働のまちづくり活動支援事業へ統合のため廃止。	

[2025年度及び2026年度以降の方向性・課題の解決方法]	
少子高齢化・人口減少が進んでも活力を維持するためには、住民が主体となった活動が重要であり、そのための人材育成を積極的に進め、制度の周知や利用しやすさを図る。 熱中小学校は、町民の興味関心を引く周知方法や媒体を検討し参加者の増加を目指す。	

内訳		単位	2021年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円					
	地方債	円					
	その他(使用料等)	円	248,830	3,226,935	2,009,035		
	一般財源	円	0	0	0	0	0
	事業費計	円	248,830	3,226,935	2,009,035	0	0

2025 年度（2024 年度実績）事務事業マネジメントシート(通常)

総合計画
施策番号 5-1-2

事務事業名	町内会等活動支援事業	所属 部門	魅力創造課	魅力創造係
町長公約	町内会加入促進と活動活性化支援			

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <p>市街地町内会は、少子高齢化や人口減少、地縁の希薄化などの社会情勢の変化に伴い、住民ニーズの多様化、町内会組織の高齢化や加入率低下などが進み、町内会役員の担い手がいないために解散する町内会や解散を検討している町内会がある。</p> <p>また、連合会と町内会のコミュニケーション不足などによって、情報共有や課題の認識に温度差が生じている。</p> <p>そして、連合会が行政に対して、依存傾向が強くなっている。</p>	<p>2. 今後の取組 <small>(2025年度及び2026年度以降の方向性・課題の解決方法)</small></p> <p>①町内会活性化事業補助金で連合会が実施する7つの事業（子ども会育成、デジタル化、規模適正化、加入促進、高齢者支援、担い手事業、公共SP）の側面的な支援を行う。</p> <p>②連合会が単位町内会間の連絡調整・連携、情報の収集・提供の役割と機能を果たすために、担当係としての後方支援を行う。（データや資料）</p> <p>③町・連合会・単位町内会の立場・役割を明確にすることで主体性のある活動を支援する。</p> <p>④地域運営組織（RMO）など地域社会の多様な主体が参画し、連携・協働する枠組みの調査・研究を行う。チャレンジ研修を活用した先進自治体の視察。</p>
--	--

◆ 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要)</p> <p>町内会等(市街地は町内会、農村部は行政区)の活動を支援する。</p> <p>①自治振興報償費(行政からの依頼に基づく推薦、取りまとめ等の自治活動に対する報償)の支給 ②市街地町内会連合会が実施する事業の一部に補助金を支出 ③地域担当職員制度を活用し、地域と行政をつなぐハイク役として各地域に職員を担当させ、業務の一環として積極的に参加する。</p>	➔
<p>2. 対象(何を対象にしているか)</p> <p>町民 町内会(市街地町内会連合会) 行政区</p>	
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)</p> <p>行政からの依頼に基づく行政事務の周知、委員等の推薦、地域要望の取りまとめ等、調整の役割を担ってもらい、それに対して報償を支給することで自治活動に繋げる。</p>	
<p>4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつか)</p> <p>行政結果や活動支援制度の周知により、住民の最も身近な自治組織である町内会等の自主的活動を推進することで、地域活動を活性化し、協働のまちづくりに結びつける。</p>	

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 自治振興報償申請件数	件
② 市街地町内会連合会補助金金額	円
③ 地域担当職員の地域での活動回数	回

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 町内会数	団体
② 行政区数	団体
③ 活動単位となる地域の数	区域

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 町内会等加入率(4/1時点)	%
② 1地域当たりの平均活動回数	回
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 地域活動に参加している町民の割合	%
② 活動を行った職員の割合	%
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2021年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円					
	地方債	円					
	その他(使用料等)	円	1,569,775	2,164,210	2,380,531	2,182,000	2,182,000
	一般財源	円	4,882,100	4,727,512	5,302,378	8,396,000	8,396,000
	事業費計	円	6,451,875	6,891,722	7,682,909	10,578,000	10,578,000
活動指標	①	件	86	85	85	84	84
	②	円	1,569,775	2,164,210	2,062,531	5,161,500	5,161,500
	③	回	122	137	134	134	134
対象指標	①	団体	48	47	47	46	46
	②	団体	38	38	38	38	38
	③	区域	61	61	61	61	61
成果指標	①	%	56.6	52.7	51.1	48.7	48.7
	②	回	2.00	2.24	2.19	2.19	2.19
	③						
上位成果指標	①	%	38.8	43.6	44.6	50	55
	②	%					
	③						

2025年度（2024年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号

5-1-2

事務事業名	協働のまちづくり活動支援事業	所属部門	魅力創造課	魅力創造係
町長公約				
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金のみ事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

[事業の概要・現状・課題]

住民との協働によるまちづくりを推進するため、町民自らが企画実施する公益的な活動を支援するため、協働のまちづくり活動支援事業を実施している。
 町民や町民団体が安心して町民公益活動を展開するため、活動中の事故を補償する保険に加入し、町民活動総合補償制度を実施している。
 農村部において地域活動を継続しているNPO上美生に対し財政的支援を行っている。また、上美生地区協議会から地域内の組織再編の相談も受けている。
 令和7年度より人材育成支援事業、町民活動支援センター運営支援事業、公共サービスパートナー制度受付・調整事務、NPO連絡調整事務を統合する。

[2025年度及び2026年度以降の方向性・課題の解決方法]

人口減少社会においては、住民の自主的な活動が必須であり、本事業が広く活用されることで、協働のまちづくりの推進が期待されるため、各種制度を広く周知し、町民主体の協働活動を支援する。
 また、上美生地域については、NPO上美生等と定期的に意見交換を行い、上美生地域の意向も踏まえ、庁内関係課と連携を図りながら活動の自立化に向けた側面・後方支援を実施していく。

内訳		単位	2021年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
事業費	国・道支出金	円	44,000	24,700	37,500	28,000	28,000	
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	2,260,766	727,360	984,990	3,659,000	3,659,000	
	一般財源	円	4,563,010	480,940	439,820	8,451,000	8,451,000	
	事業費計	円	6,867,776	1,233,000	1,462,310	12,138,000	12,138,000	

2025年度（2024年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 5-1-2

事務事業名	町民活動支援センター運営事業	所属 部門	魅力創造課	魅力創造係
町長公約				
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金みの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

[事業の概要・現状・課題]	
令和3年度から活動拠点を中央公民館に移し、運営委託団体を公募により決定している。町づくり団体の育成・支援・相談という当初の役割から、個人・団体のつなぎ、行政と町民とをつなぐコーディネート機能を担っている。今後も多様化する住民活動をサポート・コーディネートするとともに、新たな社会課題の解決、コミュニティ活動の強化支援など、さらに高度、専門的な役割・知識が必要になってきている。 令和7年度より協働のまちづくり活動支援事業へ統合のため廃止。	

[2025年度及び2026年度以降の方向性・課題の解決方法]	
運営委託団体においては、情報収集・発信機能、交流連携機能、活動支援機能、人材育成機能を発揮していただいているが、運営内容も多様化してきていることから、今後も継続して運営会議などを通じて、意見交換を密に行う。町の理念と方針を運営に充分反映させるよう努め、センターが発信している情報について町でも共有して発信を行う。 令和7年度から長期継続契約を締結した。	

内訳		単位	2021年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円					
	地方債	円					
	その他(使用料等)	円	1,935,874	715,652	935,712		
	一般財源	円	5,125,000	7,276,879	7,678,069	0	0
	事業費計	円	7,060,874	7,992,531	8,613,781	0	0

2025年度（2024年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号

5-1-2

事務事業名	公共サービスパートナー制度受付・調整事務	所属 部門	魅力創造課	魅力創造係
町長公約				
簡易シートを 選択した理由	<input checked="" type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金みの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

[事業の概要・現状・課題]	
<p>公共サービスパートナーは、従来、行政が担ってきた行政サービスを、住民で構成される団体に、有償で担ってもらう制度である。</p> <p>町内会など、複数の公共サービスパートナーシップ協定を結ぶ団体も多いことから、本事業では、各係が実施する公共サービスパートナーシップの協定締結窓口及び調整を行う。</p> <p>公共サービスに関する指示や支払は、協定後に各担当係から行うため、本事業は予算を伴わない。</p> <p>また、令和7年度より協働のまちづくり活動支援事業へ統合のため廃止。</p>	

[2025年度及び2026年度以降の方向性・課題の解決方法]	
<p>特に担い手となっている町内会は、会員の減少、担い手の高齢化の進展とともに、公共サービスパートナーを担えない、重荷になっている町内会が出てきていることから、業務すべてではなく一部を担ってもらい、民間に移行する、町の直営に移行するなどの見直しをするために聞き取り調査を実施し、最大の効果を最小限のコストでできるよう検討していく。</p>	

内訳		単位	2021年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円					
	地方債	円					
	その他(使用料等)	円					
	一般財源	円	0	0	0	0	0
	事業費計	円					

2025年度（2024年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 5-1-2

事務事業名	NPO連絡調整事務	所属 部門	魅力創造課	魅力創造係
町長公約				
簡易シートを 選択した理由	<input checked="" type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金みの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

[事業の概要・現状・課題]	
北海道からの権限移譲を受けて実施している事業であり、設立認証や解散の手続き、事業報告書の受理を行う。 令和7年度より協働のまちづくり活動支援事業へ統合のため廃止。	

[2025年度及び2026年度以降の方向性・課題の解決方法]							
法律等に基づき各種手続きを行う。							

内訳		単位	2021年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
事業費	国・道支出金	円						/
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	0	0	0	0	0	
	事業費計	円						

2025年度（2024年度実績）事務事業マネジメントシート(通常)

総合計画
施策番号 5-3-1

事務事業名	シティプロモーション推進事業	所属 部門	魅力創造課	魅力創造
町長公約	交流・関係人口の増加「芽室町の応援団づくり」			

◆ 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要)</p> <p>シティプロモーションの推進により、芽室町に対する「想い」や「意欲」を持ったマチに住む人たちが、マチに関わる人たちが動き出す。役場だけに頼らない、役場だけでは解決できないようなことを、こういう人たちの働きによって解決しようと動き出す。そのためにシティプロモーションを活用する。</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか)</p> <p>すべての町民 芽室町に関心のある町内外の方</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)</p> <p>町の魅力を知り、体感し、その魅力を発信し、町の魅力を一緒に育てていく</p>
<p>4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつか)</p> <p>芽室町が内面から輝き、柔軟性や多様性がある魅力的な町になる。 住民や芽室町に関心のある人による、主体的な町づくりにより魅力ある芽室町が持続する。</p>

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定

(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 芽室町が好きですか	%
② 今後も住み続けたいですか	%
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 芽室町の人口	人
② ホームページの日平均訪問者数	人
③ SNS等のフォロワー数	人

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 芽室町を推奨したいと思う町民の割合	%
② 芽室町の活動に参加してみたいと思う町民の割合	%
③ 芽室町をよりよくするために活動している人に対して、感謝したいと思う人の割合	%

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 地域推奨量	ポイント
② 地域参加量	ポイント
③ 地域活動感謝量	ポイント

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <p>シティプロモーションは、人口減少と高齢化社会や地域コミュニティの希薄化などに伴う新たな地域課題が生じることにより、それらを解決するためにシティプロモーション計画を策定することでまちの課題を解決し、まちの可能性を最大化していくことである。</p> <p>本事業が5年を経過して様々な町民の動きが始め、郷土愛の醸成につながる成果が現れている一方で、個の動きの先行や組織を巻き込んだ取組みという点では広がり欠けていた課題があり、個から点へ、そして線から面へと地域内の認知度向上やファンを増やすインナーブランディングに重点を置く。</p>	<p>2. 今後の取組 (2025年度及び2026年度以降の方向性・課題の解決方法)</p> <p>①地域ブランド会議(仮称) 「コーンのまち」の認知度やファンの盛り上げを高めるためコーン関連組織や企業による会議体を設け、それぞれの組織が行う取組みの情報共有や連携によって相乗効果を図る。</p> <p>②職員研修 シティプロモーションの意義と庁内一体の取組みの理解を深めることを目的に11月上旬に全職員を対象にした研修会を開催する。</p> <p>③PR番組 「チャレンジめぐる」をテーマに、テレビ番組の情報発信媒体を活用することで関係人口交流人口の獲得を図る。</p> <p>④地域経済循環 住む人訪れる人が「芽室町のために何かしたい」と感じる「推奨意欲」「参加意欲」「感謝意欲」からふるさと納税などの経済行動に繋がるために、友好都市やふるさと会への呼びかけを強化する。</p>
---	---

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2021年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円	494,000	4,375,000	4,509,700	4,600,000	4,600,000
	地方債	円					
	その他(使用料等)	円	1,313,242	4,800,000	5,348,000	5,892,000	5,892,000
	一般財源	円	4,238,434	7,570,624	5,683,934	3,986,000	3,986,000
	事業費計	円	6,045,676	16,745,624	15,541,634	14,478,000	14,478,000
活動指標	①	%	94	92	93.6	95	95
	②	%	95	93	95.1	95	95
	③						
対象指標	①	人	18,117	17,837	17,654	17,654	17,654
	②	人	745	910	887	1,000	1,000
	③	人	4,804	5,851	7,334	7,500	7,500
成果指標	①	%	28	23	20.8	50	55
	②	%	20	14	13.9	40	45
	③	%	70	60	65.5	81	85
上位成果指標	①	ポイント	23	-7	-1	5	10
	②	ポイント	-12	-37	-36	-20	-10
	③	ポイント	120	124	118	130	135

2025年度（2024年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 5-3-1

事務事業名	ふるさと会活動支援事業	所属 部門	魅力創造課	魅力創造係
町長公約	交流・関係人口の増加「茅室町の応援団づくり」			
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金みの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

[事業の概要・現状・課題]

横綱大乃国の夏場所優勝をきっかけに誕生した東京美生会を前身に昭和62年6月に東京茅室会が発足し、現在4地域・団体が活動している。各ふるさと会は定期総会や交流会等の開催、会報発行、ホームページでの活動紹介などにより、会員相互の親睦を深めている。また、ふるさと会とは企業誘致に関する情報交換を行ってきた経過もある。各会共に会員の高齢化が進み、会員の減少、会の持続・存続、役員交代、財源確保などが課題となっている。

[2025年度及び2026年度以降の方向性・課題の解決方法]

会員相互の親睦と交流を目的とした活動を実施している各ふるさと会に対して報償を支出し活動を支える。一方で町は郷土愛に基づく組織として活用し、ふるさと納税・来町・商品購入などを促して茅室町の経済活性につなげていく。
町広報誌等を通じたふるさと会の存在、目的・活動状況を町民に対して周知を行い、家族、友人、知人の加入につなげる。

内訳		単位	2021年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
事業費	国・道支出金	円						/
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	79,992	67,165	63,832	65,000	65,000	
	一般財源	円	390,007	513,125	429,566	642,000	642,000	
	事業費計	円	469,999	580,290	493,398	707,000	707,000	

2025年度（2024年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 5-1-2

事務事業名	盆踊実行委員会運営支援事業	所属部門	魅力創造課	魅力創造係
町長公約				
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

[事業の概要・現状・課題]

伝統文化としての地域行事である盆踊りを通じ、住民にふるさとの良さを感じてもらい、短い夏のひとときを楽しむことを目的に始まった。芽室町・芽室町農業協同組合・芽室町商工会・芽室町市街地町内連合会の4団体が幹事となり、実行委員会を形成して運営している。

[2025年度及び2026年度以降の方向性・課題の解決方法]

令和5年度に4年振りに駅前ロータリーで開催し、実行委員・参加者共に好評であったことから、その開催方法をベースに、関係団体と連携し、持続可能な方法で開催していく。

内訳		単位	2021年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	0	160,000	180,000	200,000	200,000	
	事業費計	円	0	160,000	180,000	200,000	200,000	

2025 年度（2024 年度実績）事務事業マネジメントシート(通常)

総合計画
施策番号 5-3-1

事務事業名	まちなか再生推進事業	所属 部門	魅力創造課	魅力創造係
町長公約	まちなか再生 まちなかイベント、集いの場の創出			

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) まちなか再生ビジョンの5つのプロジェクトの実現に向け、まちなかに直接的な効果を生む政策及び町内全域の魅力と運動し、まちなか活性化に波及させる事業を実施する。
2. 対象(何を対象にしているか) まちなかで夢を実現したい相談者
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) ・まちなかチャレンジ相談窓口相談者の実現 ・まちなかエリアの空き物件等のマッチング
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつか) 芽室町が内面から輝き、柔軟性や多様性がある魅力的な町になる。 住民や芽室町に関心のある人による、主体的な町づくりにより魅力ある芽室町が持続する。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定

(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① まちなかチャレンジ相談窓口の相談件数(累計)	件
② まちなかエリア空き物件等の相談件数(累計)	件
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① まちなかチャレンジ相談窓口の相談人数(累計)	人
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 相談者の事業実施件数(累計)	件
② 空き物件等のマッチング件数(累計)	件
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 芽室町を推奨したいと思う町民の割合	%
② 芽室町の活動に参加してみたいと思う町民の割合	%
③ 芽室町をよりよくするために活動している人に対して、感謝したいと思う人の割合	%

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 かつての「賑わい」を失いつつある「まちなか」に、多様な人がチャレンジできる場をつくり、人が集い、たまり、人と人・場と場がつながり、住む人、来る人、働く人の笑顔が輝く、このまちの誇りとなる顔「新しいまちなか」づくりを行うため、「芽室町まちなか再生ビジョン」を令和5年度に策定した。 ビジョンの具現化にあたっては、異世代や町内外の人が集い、憩い、チャレンジできる「賑わいの場」となる拠点施設が不足している。 まちなかの空き物件等の流通促進については、令和6年8月から地域おこし協力隊を採用し、相談会の開催やマッチング業務を実施しているが、まちなかの物件のマッチングまでは至っていない。 まちなかチャレンジ相談窓口は、令和5年度に開設した魅力創造課の窓口と令和6年度から委託により増設したまちなかエリアでの相談受付・専門知識等を有したアドバイザーによる伴走支援に向けた窓口の両輪で相談者の支援を実施しているが、特定の相談者からの受付にとどまっている。	2. 今後の取組 (2025年度及び2026年度以降の方向性・課題の解決方法) ①町内外の方が様々な目的で集える拠点の整備に向け、先進事例調査や庁内関係課や関係団体、民間企業等と議論を進める。 ②まちなかに交流・チャレンジスペースを設置し、協力隊員が運営を担うことで、まちなかの賑わいを生み出していく。交流・チャレンジスペースの運営体制づくりは継続できる方策を見出すとともに、公共として拠点施設にどの機能を持たせるのか、民間にはどの部分を担ってもらうのかなど、将来的な拠点の機能の精査、検証を行っていく。 ③空き物件等の流通促進は、交流・チャレンジスペースを活用した情報発信や各種団体・事業等と連携し、物件の掘り起こしやマッチング業務を進める。 ④委託窓口は委託団体との連携を密に行い、役割分担をしながら情報発信等を実施し、広く活用される窓口運営を行っていく。
--	---

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2021年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円					
	地方債	円					
	その他(使用料等)	円		1,142,240	823,100	2,457,000	2,457,000
	一般財源	円	0	19,600	3,420,584	9,100,000	9,100,000
	事業費計	円		1,161,840	4,243,684	11,557,000	11,557,000
活動指標	①	件		6	38	30	42
	②	件		0	3	12	18
	③						
対象指標	①	人		5	37	17	23
	②						
	③						
成果指標	①	件		0	11	4	6
	②	件		0	0	2	3
	③						
上位成果指標	①	%		23.3	20.8	55	60
	②	%		13.9	13.9	45	50
	③	%		60.4	65.5	85	90